



甲斐神社拝殿 大和郡山市で



甲斐神社 (大和郡山市)



甲斐神社は矢田丘陵の東側に広がる村落に鎮座します。旧道沿いに立つ一の鳥居をくぐり、参道を進むと、南向きの二の鳥居が現れます。鳥居の向こうの拝殿は間口11間(約20㍎)の長

に、創始などに関する詳しい説明があります。当社は平安時代に創始された田中村の鎮守の神で、祭神は中臣氏と藤原氏の祖神・天児屋命(あまのこやねのみこと)。

社名は「田中社」で、通称「甲斐明神」。平安時代の歌を引用して、里人が

神社名の由来は定かではなく、参拝者に神のご利益があり頼りがいがあることから、「甲斐がある」の意を込めて甲斐神社と呼ばれるようになったとも言われています。(奈良まほろばソムリエの会会員 島田宗人)

里人が願い集った拝殿

(住所) 大和郡山市田中町234
(祭神) 天児屋命
(交通) 近鉄郡山駅から徒歩約25分
(拝観) 境内自由
(駐車場) なし
(電話) なし

大な建物です。拝殿の奥の歴史書「日本三代実録」に大和国の無位・田の神社を今も誇りにして中神に従五位下を授けるとあり、江戸時代の地誌とあり、江戸時代の地誌

に、創始などに関する詳しい説明があります。当社は平安時代に創始された田中村の鎮守の神で、祭神は中臣氏と藤原氏の祖神・天児屋命(あまのこやねのみこと)。

社名は「田中社」で、通称「甲斐明神」。平安時代の歌を引用して、里人が

に、創始などに関する詳しい説明があります。当社は平安時代に創始された田中村の鎮守の神で、祭神は中臣氏と藤原氏の祖神・天児屋命(あまのこやねのみこと)。

社名は「田中社」で、通称「甲斐明神」。平安時代の歌を引用して、里人が

に、創始などに関する詳しい説明があります。当社は平安時代に創始された田中村の鎮守の神で、祭神は中臣氏と藤原氏の祖神・天児屋命(あまのこやねのみこと)。

社名は「田中社」で、通称「甲斐明神」。平安時代の歌を引用して、里人が

に、創始などに関する詳しい説明があります。当社は平安時代に創始された田中村の鎮守の神で、祭神は中臣氏と藤原氏の祖神・天児屋命(あまのこやねのみこと)。

社名は「田中社」で、通称「甲斐明神」。平安時代の歌を引用して、里人が

に、創始などに関する詳しい説明があります。当社は平安時代に創始された田中村の鎮守の神で、祭神は中臣氏と藤原氏の祖神・天児屋命(あまのこやねのみこと)。

社名は「田中社」で、通称「甲斐明神」。平安時代の歌を引用して、里人が

に、創始などに関する詳しい説明があります。当社は平安時代に創始された田中村の鎮守の神で、祭神は中臣氏と藤原氏の祖神・天児屋命(あまのこやねのみこと)。

社名は「田中社」で、通称「甲斐明神」。平安時代の歌を引用して、里人が

に、創始などに関する詳しい説明があります。当社は平安時代に創始された田中村の鎮守の神で、祭神は中臣氏と藤原氏の祖神・天児屋命(あまのこやねのみこと)。

社名は「田中社」で、通称「甲斐明神」。平安時代の歌を引用して、里人が